

●「港湾BCPによる協働体制構築に関する鹿島港連絡協議会 第2回作業部会」を開催しました

日時:3月16日(月)

場所:鹿島港湾・空港整備事務所 会議室

出席者:関東運輸局茨城運輸支局、茨城県土木部港湾課、茨城県鹿島港湾事務所、鹿島港運協会、茨城県倉庫協会鹿行支部
鹿島水先区水先人会、(一社)茨城県建設業協会、(一社)日本埋立浚渫協会関東支部、鹿島埠頭(株)、(株)東洋信号通信社

3月16日(月)、当事務所において、「港湾BCPによる協働体制構築に関する鹿島港連絡協議会 第2回作業部会」を開催しました。

この協議会は、鹿島港において大規模地震災害が発生した場合に、緊急物資輸送活動および航路啓開活動を迅速に行うため、各会員の役割や行動を事前に確認し、問題を協議、調整するために設置されたものです。

今回の作業部会では、震後行動計画(案)の更新、連絡体制の最新化を行うこと等について意見交換を行いました。
今後は、震後行動計画を策定し、計画に基づいた訓練等を通じて、随時、見直しを図って行くこととしています。

注)

港湾BCP(事業継続計画)とは、大規模地震災害が発生した場合に、国民生活への被害の最小化、わが国経済の早期復旧・国際競争力を維持確保するため、優先的に継続を必要とする港湾の業務や事業を選択し、多様な関係者との広域連携協働体制のもと、運用するための計画を言います。



作業部会の模様



作業部会の模様